

＝プレスリリース＝

平成27年11月24日

岩手県内企業景況調査結果
—平成27年10月調査—

標記について、要約を取りまとめましたので公表いたします。
なお、概要は機関誌「岩手経済研究」27年12月号に掲載予定です。

盛岡市中ノ橋通一丁目2番16号
岩手銀行中ノ橋支店3階

一般財団法人 岩手経済研究所
理事長 高橋 真裕

(担当 地域経済調査部 岩渕啓一)
TEL 019-622-1212

岩手経済研究所

〈 調査結果の要約 〉

－ 景況感 は 足 踏 み の 状 況 －

1. 最近の景況感

県内企業の業況判断BSIはマイナス21.9と前回調査（平成27年7月、以下同じ）を0.6ポイント下回った。2期ぶりに僅かながら悪化し、全体として景況感は足踏みの状況となっている（図表1、2）。

一部の企業に復興関連や自動車関連の需要増加がみられるが、新興国需要の伸び悩みのほか、円安に伴う原材料価格の高騰や人手不足に伴う人件費の上昇、個人消費の足踏みなどから販売や収益の改善が遅れ、依然として厳しい業況感をもつ企業が多いためとみられる。

2. 先行きの見通し

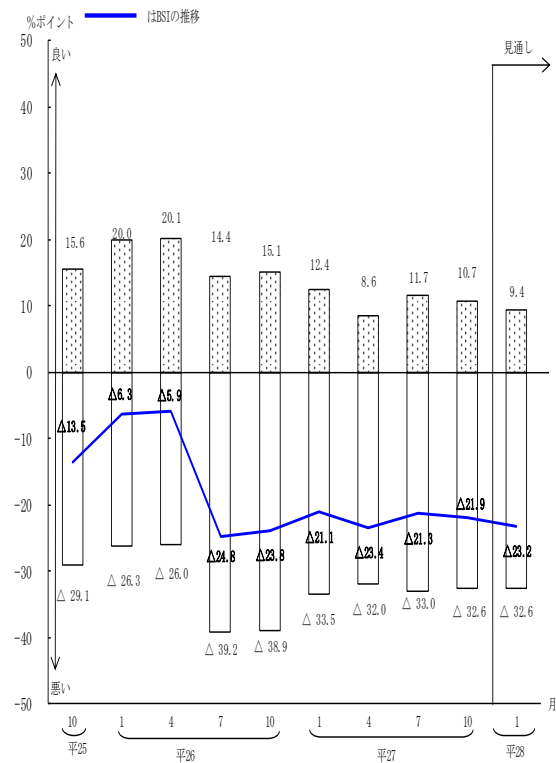
今後3カ月間の先行きのBSIはマイナス23.2とマイナス幅がやや拡大する見通しである。（図表1、2）。

図表1 業況判断BSI

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

業種	期	最近		先行き
		平成27年7月調査	平成27年10月調査	今後3カ月間
全産業		△21.3	△21.9	△23.2
製造業		△10.9	△16.7	△16.7
食料品		△13.3	△36.8	△15.8
木材・木製品		△37.5	△44.4	△33.3
窯業・土石		57.1	66.7	66.7
金属製品		0.0	△14.3	△28.6
一般機械		0.0	△25.0	△50.0
電気機械		△33.3	△25.0	△25.0
その他		△28.6	△18.8	△37.5
非製造業		△26.6	△24.4	△26.3
建設業		0.0	0.0	△12.1
卸売業		△30.0	△25.5	△32.6
小売業		△23.3	△31.6	△28.9
運輸業		△16.6	△25.0	0.0
サービス業		△50.0	△40.0	△36.7

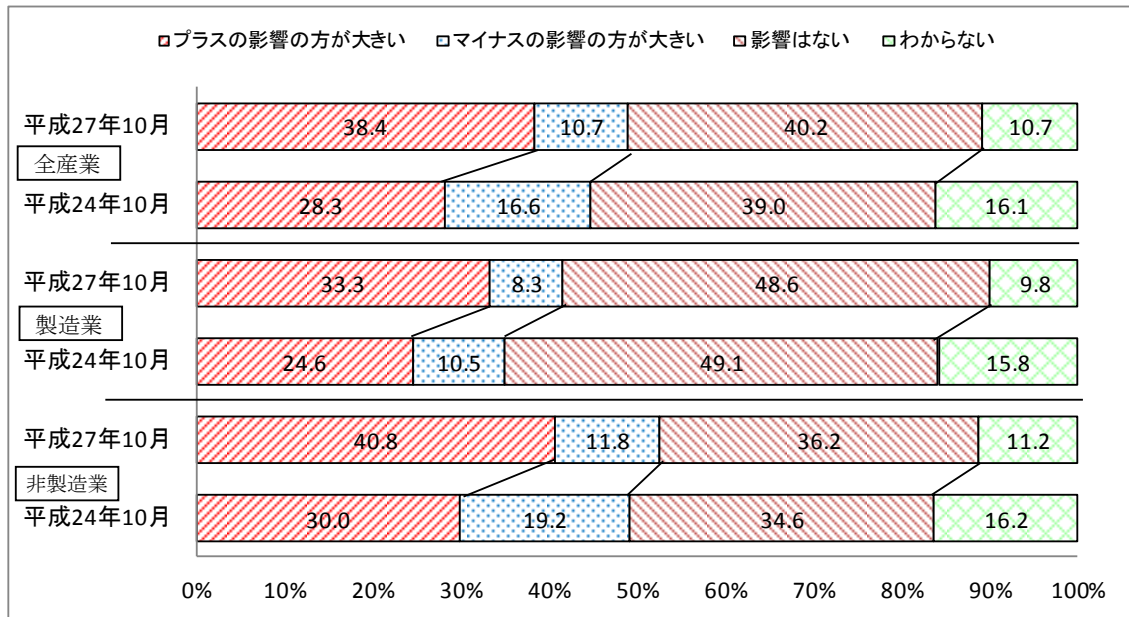
図表2 業況判断BSIの推移（全産業）



3. 復興需要が経営に及ぼす影響

復興需要が各企業の経営に及ぼす影響は、全産業では「影響はない」が40.2%と最も高く、以下「プラスの影響の方が大きい（以下、プラス）」38.4%、「マイナスの影響の方が大きい（以下、マイナス）」と「わからない（無回答含む）」がともに10.7%となった。平成24年10月調査と比べプラスが増加の一方、マイナスは減少した（図表3）。

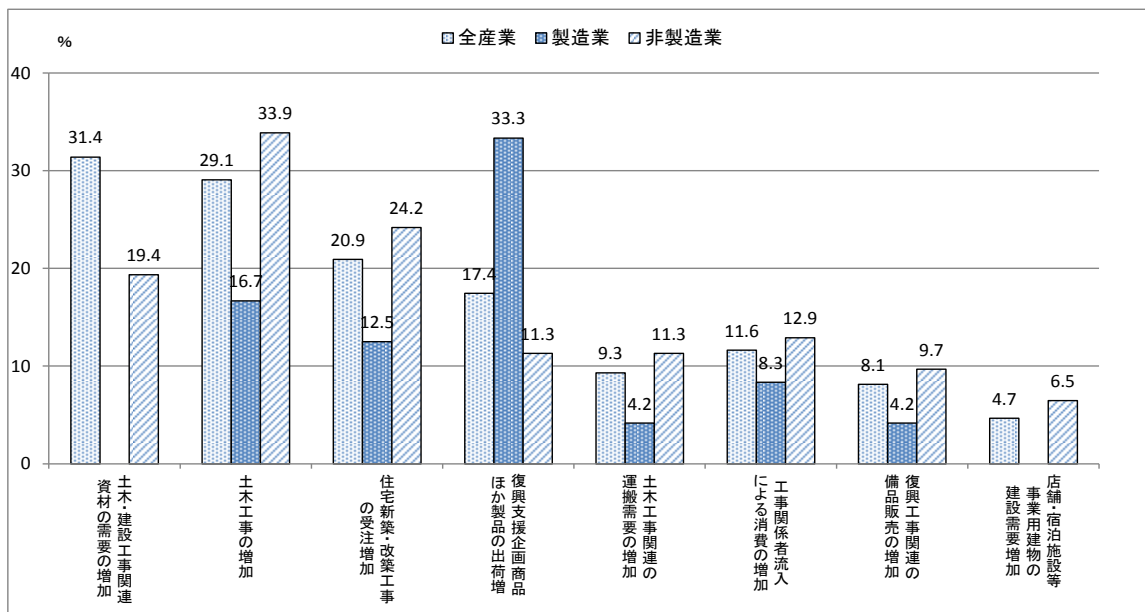
図表3 復興需要が経営に及ぼす影響



年月は調査時期

プラス影響の項目として全産業では「土木・建設工事関連資材の需要の増加」が最も高く、以下「土木工事の増加」、「住宅新築・改築工事の受注増加」などの順となった（図表4）。

図表4 プラス影響の項目（抜粋、複数回答）

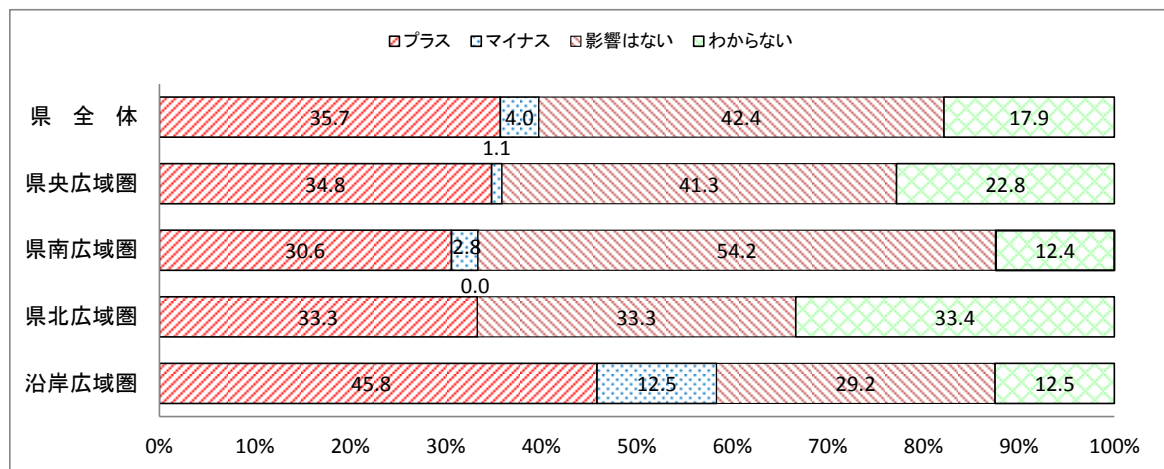


4. 復興(支援)道路が経営に及ぼす影響

復興道路（三陸沿岸道路）や復興支援道路（宮古盛岡横断道路、東北横断自動車道釜石秋田線）の整備が経営に及ぼす影響は、「影響はない」が42.4%と最も高く、以下「プラス」35.7%、「わからない」17.9%、「マイナス」4.0%となった。県全体に調査したため業種などにより「影響はない」の回答がみられたが、3割から4割の企業でプラスの影響があると回答している。

「プラス」の影響をみると、広域振興圏(以下、広域圏)別では、沿岸が45.8%と最も高く、以下県央34.8%、県北33.3%、県南30.6%の順となっている（図表5-1）。

図表5-1 復興(支援)道路が経営に及ぼす影響（広域圏別）



業種別では、製造業は窯業・土石や金属製品、非製造業では建設業や卸売業、運輸業、サービス業が4割以上となっている（図表5-2）。

図表5-2 復興(支援)道路が経営に及ぼす影響（業種別）

単位：%

	プラス	マイナス	影響なし	わからない
全産業	35.7	4.0	42.4	17.9
製造業	35.6	2.7	47.9	13.8
食料品	26.3	0.0	47.4	26.3
木材・木製品	33.3	0.0	66.7	0.0
窯業・土石	77.8	0.0	11.1	11.1
金属製品	42.9	0.0	57.1	0.0
一般機械	0.0	0.0	40.0	60.0
電気機械	25.0	0.0	62.5	12.5
その他	37.5	12.5	50.0	0.0
非製造業	35.8	4.6	39.7	19.9
建設業	48.5	3.0	42.4	6.1
卸売業	40.5	2.4	47.6	9.5
小売業	13.2	10.5	39.5	36.8
運輸業	50.0	0.0	50.0	0.0
サービス業	40.0	3.3	23.3	33.4

< 調査要領 >

1. 調査内容

平成27年10月調査時点での業況感と先行き（3カ月間）の見通し、ならびに27年7～9月期の前年同期と比較した売上高等の実績および27年10～12月期の前年同期と比較した岩手県内企業経営者の見通し等。

2. 調査時期

平成27年10月中旬

3. 調査対象企業

岩手県内企業 400社

4. 回答企業

製造業	72社
建設業	33社
卸売業	43社
小売業	38社
運輸業	8社
サービス業	30社
合計 (回収率)	224社 (56.0%)

(注) BSI (Business Survey Index : 景況判断指数)は、企業の業況実績や企業経営者の業況見通し等を指標化したもので、「プラス(増加、上昇、過剰等)」と回答した企業割合から、「マイナス(減少、下降、不足等)」と回答した企業割合を差し引いた値である。